

第2次島田市総合計画の策定について

島田市における総合的かつ計画的な行政の運営を図るため、島田市総合計画の策定等に関する条例（平成25年島田市条例第42号）第6条の規定により、別紙のとおり、平成30年度（2018年度）から平成37年度（2025年度）までを計画期間とする第2次島田市総合計画を定める。

平成30年2月16日提出

島田市長 染谷 絹代

島田市総合計画

1 計画の役割

市政運営の最上位計画として定め、市民と行政が協働によってまちづくりを進めていくための総合的な指針とする。

2 計画の構成

基本構想、基本計画及び実施計画で構成する。

3 計画期間

第2次島田市総合計画

基本構想 平成30年度（2018年度）から平成37年度（2025年度）まで

前期基本計画 平成30年度（2018年度）から平成33年度（2021年度）まで

実施計画 計画期間は3年間として、毎年度見直しを行う

基本構想

1 基本理念

まちづくりを進める上で、継続性をもった基礎的な考え方となる基本理念を、次のとおり定める。

（基本理念）

ここにしかない「個性」を大切に

どこよりも「元気」に

ともに支え合い「協働」して

2 将来像

総合計画の実行によって目指す「島田市のあるべき将来の姿」を明示する将来像を次のとおり定める。

（将来像）

笑顔あふれる 安心のまち 島田

3 市民・事業者・行政の役割

まちの将来像の実現に向け、市民・事業者・行政がともに力を合わせてまちづくりに取り組むよう、それぞれの役割を次のとおり定める。

(1) 市民の役割

まちづくりに参加する権利を有し、まちづくり全般に関心を持ち、情報の収集や学習活動を行い市民同士が積極的に交流するなど、まちづくりの主役となります。

(2) 事業者の役割

それぞれの経営理念に基づく事業活動により、安全で良質な商品やサービスを提供し、さらには社会貢献活動を通して地域との信頼関係や協力関係を構築するなど、まちづくりに携わる構成員となります。

(3) 行政の役割

将来像の実現に向け、市民の意向を踏まえつつ施策・事業を選択し、実行し

ます。

市民活動を支援する中で、総合的・計画的にまちづくりを進めます。さらに、財政力・組織力を高め、行財政基盤の強化を図るとともに、複雑多様化する行政課題に効率的・効果的かつ迅速に対応します。

4 土地利用の方向

土地利用については、国土利用計画島田市計画に基づいて展開していくものとして、その基本となる考え方や土地利用の方向性を次のとおりとする。

(1) 土地利用の基本的な考え方

土地は、市民生活及び産業・経済活動の共通の基盤と認識し、次の方針のとおり今後の土地利用を図る。

- ・大規模災害に備えた安全な土地利用
- ・活力あふれ持続的な成長を確保する土地利用
- ・自然と共生し快適でうるおいのある土地利用
- ・地域の魅力や個性を活かした土地利用
- ・市民や地域が主体的に参画して進める土地利用

(2) 地域類型別の土地利用の基本方向

市域を土地利用上の特徴によって類型化し、その類型（ゾーン）ごとに土地利用を進める。

- ①自然保全ゾーン
- ②集落ゾーン
- ③市街地ゾーン（川根、金谷、中心市街地周辺、六合、初倉）
- ④中心市街地ゾーン（島田駅・市役所周辺）
- ⑤にぎわい創出ゾーン
- ⑥空港周辺ゾーン

5 政策分野（施策の大綱）

将来像の実現に向けて、まちづくりの目標となる「政策分野」及び政策分野の取組を実現する「施策の柱」を次のとおり定める。

政策分野1 安全ですこやかに暮らせるまちづくり（防災・福祉・健康）

- 施策の柱
- 1 ここに住むすべての人の安全な生活を守る（危機管理・防災・消防）
 - 2 健康で自分らしく暮らす（健康づくり・地域医療）
 - 3 生涯を通じて誰もが生きがいを持ち安心して暮らす（高齢者・介護）
 - 4 弱い立場の人を支えあう（地域福祉・障害福祉）

政策分野2 子育て・教育環境が充実するまちづくり（子育て・教育）

- 施策の柱
- 1 子どもを生き育てやすい環境をつくる（子育て）

- 2 地域ぐるみの教育環境をつくる（学校支援・子供支援）
- 3 豊かな心を育む教育を進める（義務教育）
- 4 地域で学びの力を発揮する人材を育てる（社会教育）
- 5 生涯スポーツを楽しむ人を増やす（スポーツ活動）

政策分野3 地域経済を力強くリードするまちづくり（経済・産業）

- 施策の柱
- 1 雇用の創出や新技術の導入により地域経済を発展させる（地域経済）
 - 2 世界に誇れる技術を持った中小企業を育てる（工業）
 - 3 商店街や個店を支援し、地域のにぎわいを生み出す（商業）
 - 4 地域の特色を活かした農林業を進める（農業・林業）
 - 5 人と地域の魅力を伝える観光施策を進める（観光）

政策分野4 住みよい生活環境があり、自然とともに生きるまちづくり（環境・自然）

- 施策の柱
- 1 地球環境の保全に貢献する（新エネルギー・再生可能エネルギー・低炭素社会・資源循環型社会）
 - 2 みどり豊かな自然を守り育む（農地保全・森林環境・緑化活動）
 - 3 水資源と水環境を守る（水環境）
 - 4 住みよい生活環境をつくる（住宅・防犯・公共交通・交通安全・消費生活・男女共同参画・人権）

政策分野5 歴史・文化がかがやく、人が集まるまちづくり（歴史・文化・地域）

- 施策の柱
- 1 培われた歴史・文化で地域への理解と愛着を深める（歴史・文化）
 - 2 島田を知り、好きになってもらう（情報発信・シティプロモーション）
 - 3 人との連携・交流が生まれる地域をつくる（移住・国際交流・多世代交流）

政策分野6 ひと・地域を支える都市基盤が充実するまちづくり（都市基盤）

- 施策の柱
- 1 安全で快適な生活基盤を整える（生活道路・河川・公園・上下水道等・通信）
 - 2 地域と地域の活発な交流を支える道をつくる（幹線道路）
 - 3 便利で魅力あるまちの拠点をつくる（都市計画）

政策分野7 人口減少社会に挑戦する経営改革（行財政）

- 施策の柱
- 1 みんなの協力でまちをつくる（市民協働）

- 2 安定的・継続的な市民目線の行財政運営を進める（行財政改革・人材育成・情報公開）
- 3 都市間連携による地域の活性化を進める（広域連携）
- 4 公共施設を賢く持って、賢く使う（公共施設の保全・再編・利活用）

基本計画

基本構想に掲げる将来像及び、地方創生の実現に向けて、政策分野における施策の柱に対し、目標指標となるめざそう値を設定し、また、その配下にある施策及びそれに対応するめざそう値を次のとおり定める。

1 分野別まちづくりの方向性

○政策分野1 安全ですこやかに暮らせるまちづくり

施策の柱1-1 ここに住むすべての人の安全な生活を守る

この柱のみんなでめざそう値「防災メール登録者数（平成26年度からの累計）」

施策	対応するめざそう値
1. 危機管理体制の実効性を向上させます	防災マイスター育成講座修了者数（平成27年度からの累計）
2. 地域防災力の維持・向上の取り組みを加速します	地域の防災訓練参加率 静岡県ふじのくにジュニア防災士認定者数（平成28年度からの累計）
3. 市民の安全確保を確実にする条件整備を進めます	一般住宅の耐震化率
4. 広域の消防救急体制を含め、関係機関等との連携体制を充実強化します	関係機関との合同訓練等の連携団体数（年間延べ団体数）

施策の柱1-2 健康で自分らしく暮らす

この柱のみんなでめざそう値「市民意識調査「健康の増進（健康診断や予防対策）」における市民満足度」

施策	対応するめざそう値
1. 健康の保持増進を促進します	国民健康保険事業特定保健指導実施率 健幸アンバサダー数（平成30年度からの累計）
2. 食育を促進します	朝食を食べてくる子供の割合（5日間朝食を毎日食べた子供の割合）
3. 新市立島田市民病院の建設を推進します	新市民病院建設事業進捗率（平成28年度からの累計）
4. 地域医療の充実と確保を図ります	市民意識調査「医療の充実」における市民満足度 市民病院の医師数（年度末時点）

施策の柱1-3 生涯を通じて誰もが生きがいを持ち安心して暮らす

この柱のみんなでめざそう値「市民意識調査「高齢者の医療・介護・福祉の充実」における市民満足度」

施策	対応するめざそう値
1. 自立した生活と健康寿命の延伸を図ります	しまトレ実施箇所数（平成29年度からの累計）
2. 多様な主体による生活支援体制を整備します	住民主体の生活支援サービス（家事支援等）実施団体数（平成28年度からの累計）
3. 安心して暮らせる環境整備を推進します	地域高齢者見守りネットワーク協力事業所数（平成23年度からの累計）
4. 心身の状態変化に応じた包括的支援を推進します	要支援認定者等の認定区分改善率 認知症カフェ実施箇所数（平成29年度からの累計） 在宅等看取りの率
5. 介護保険サービスの適切な提供を推進します	要介護・要支援認定率

施策の柱1－4 弱い立場の人を支えあう

この柱のみんなでめざそう値「市民意識調査「福祉環境がよい」と感じる市民の割合」

施策	対応するめざそう値
1. 地域福祉活動を積極的に推進します	地区社会福祉協議会の設置数（年度末時点）
2. 自立した生活を送ることができるよう支援します	生活困窮者の自立相談支援件数（年間）
3. 障害の相互理解と障害のある人の社会参加を促進します	市民意識調査「障害者が生活しやすい環境づくり」における市民満足度
4. 障害福祉サービスの充実を図ります	計画相談支援の利用者数（年間）
5. 障害者雇用・就労を促進します	障害者雇用率

○政策分野2 子育て・教育環境が充実するまちづくり

施策の柱2－1 子どもを生き育てやすい環境をつくる

この柱のみんなでめざそう値「市民意識調査「保育環境の充実や子育てへの支援」における市民満足度」

施策	対応するめざそう値
1. 家庭を持ちたくなる環境づくりを推進します	結婚支援事業マッチング成立数（年間）
2. 子育てを温かく見守る環境をつくりま	ファミリー・サポート・センター会員数（年度末時点）
3. 安心できる母子保健体制等を整えます	子育て世代包括支援センターてくてくの相談件数（年間）
4. 子育てのしやすい環境を整えます	保育所等の年度当初における待機児童数

施策の柱2－2 地域ぐるみの教育環境をつくる

この柱のみんなでめざそう値「島田に住み続けたい人の割合（成人式アンケート）」

施策	対応するめざそう値
1. 地域全体で学校教育を支援します	学校支援地域本部事業等ボランティア活動延べ人数（年間）

2. 地域の人・資源を活かした学びの場をつくります	将来の夢や目標を持っている子供の割合
3. 地域ぐるみで望ましい教育環境の実現を目指します	市民意識調査「小・中学校教育の充実」における市民満足度

施策の柱2-3 豊かな心を育む教育を進める

この柱のみんなでめざそう値「学校が楽しいと感じる児童・生徒の割合」

施策	対応するめざそう値
1. 子供たちの成長を支える教育環境を構築します	A L Tによる外国語の授業が楽しいと感じる児童・生徒の割合
2. 学校施設を計画的に整備します	学校が楽しいと感じる児童・生徒の割合
3. 誰もが平等に教育を受けられる環境をつくります	不登校児童・生徒におけるチャレンジ教室登録者の割合
4. 安全・安心な学校給食を提供します	学校給食における島田市産農産物の使用割合（重量）

施策の柱2-4 地域で学びの力を発揮する人材を育てる

この柱のみんなでめざそう値「生涯学習の成果を発表した人の数（年間）」

施策	対応するめざそう値
1. 生涯学習の充実を図ります	しまだ楽習センター「ふれあい楽習講座」受講満足度
2. 青少年の健全な育成を支援します	市民意識調査「青少年の健全育成」における市民満足度
3. 家庭教育を推進し子育て学習を支援します	夜間や休日に開催する家庭教育講座の参加者数（年間）
4. 図書館機能を充実させ読書活動を支援します	人口1人当たりの図書貸出点数（年間）

施策の柱2-5 生涯スポーツを楽しむ人を増やす

この柱のみんなでめざそう値「市主催スポーツ大会への参加者数（年間）」

施策	対応するめざそう値
1. 生涯スポーツを普及します	ニュースポーツ教室の延べ参加者数（年間）
2. 競技スポーツの推進を図ります	新たに設立される競技団体数（平成30年度からの累計）
3. スポーツ活動を行う環境を整備します	施設利用者数（社会体育施設）（年間）

○政策分野3 地域経済を力強くリードするまちづくり

施策の柱3-1 雇用の創出や新技術の導入により地域経済を発展させる

この柱のみんなでめざそう値「企業立地件数及び企業立地に伴う新規雇用者数（平成23年度からの累計）」

施策	対応するめざそう値
1. 活躍する人を育て、応援します	産業支援センターの個別相談における満足度
2. 経済活動の輪を広げていきます	観光振興活動支援件数（年間）
3. ICTの活用で、産業の活性化を推進します	ICTを活用した個別プロジェクト実施件数（平成30年度からの累計）

施策の柱3-2 世界に誇れる技術を持った中小企業を育てる

この柱のみんなだめざそう値「設備投資等支援による目標効果達成企業数（年間）」

施策	対応するめざそう値
1. 中小企業をサポートし、経営基盤を強化します	販路拡大支援事業による成約件数（年間）
2. 付加価値の高い地域産業を創出します	内陸フロンティア推進区域 成長産業企業立地数（平成30年度からの累計）

施策の柱3-3 商店街や個店を支援し、地域のにぎわいを生み出す

この柱のみんなだめざそう値「中心市街地（本通二丁目交差点）の歩行者数」

施策	対応するめざそう値
1. 中心市街地のにぎわいづくりを進めます	空き店舗改善数（平成30年度からの累計）
2. 地域に密着した商業サービスを展開します	買い物弱者対策 買い物事業参入者数（平成30年度からの累計）
3. チャレンジする商店主を支援します	商業のにぎわい創出支援件数（年間）

施策の柱3-4 地域の特色を活かした農林業を進める

この柱のみんなだめざそう値「担い手への農用地の集積率」

施策	対応するめざそう値
1. 次の世代へつながる生産体制を築きます	認定農業者数（年度末時点）
2. 農林業生産基盤の整備を推進します	茶改植実施面積（平成23年度からの累計）
3. 農林資源の魅力为全国へと発信します	有機・無農薬栽培茶園面積（年度末時点）

施策の柱3-5 人と地域の魅力を伝える観光施策を進める

この柱のみんなだめざそう値「観光交流客数（年間）」

施策	対応するめざそう値
1. 観光情報を効果的に発信し、観光による地域の活性化を目指します	市内観光地の認知度（市観光課ホームページへのアクセス件数）（年間）
2. 地域資源を活用した観光振興を図るとともに受け入れ態勢を強化します	蓬莱橋利用者数（年間）

○政策分野4 住みよい生活環境があり、自然とともに生きるまちづくり

施策の柱4-1 地球環境の保全に貢献する

この柱のみんなだめざそう値「市民意識調査「地球環境対策や自然環境の保全」における重要度」

施策	対応するめざそう値
1. 新エネルギー・再生可能エネルギーを利活用します	太陽光補助金申請者の太陽電池設置容量（平成14年度からの累計）
2. 低炭素社会・資源循環型社会を形成します	COOL CHOICE賛同者数（平成29年度からの累計）

3. 資源の有効活用を推進します	市民意識調査「ごみ・リサイクル対策」における重要度
4. 環境教育・学習を推進します	アース・キッズ事業参加者数（平成23年度からの累計）

施策の柱4-2 みどり豊かな自然を守り育む

この柱のみんなだめぞそう値「森林整備面積（年間）」

施策	対応するめぞそう値
1. 森林環境の保全を図ります	伊太田代地区とその近隣における猛禽類の生息・繁殖活動件数（毎年3月時点）
2. 農地や森林が持つ公益的機能の維持・回復を図ります	再生利用が可能な荒廃農地面積（年度末時点）
3. まちの緑化を推進します	生け垣づくり補助件数（昭和56年度からの累計）

施策の柱4-3 水資源と水環境を守る

この柱のみんなだめぞそう値「一人1日最大給水量」

施策	対応するめぞそう値
1. リニア中央新幹線整備工事の対策に取り組めます	大井川の水環境に対する市民の関心度
2. 水資源を保全します	汚水処理人口普及率
3. 水環境を守ります	市内河川調査における環境基準達成率

施策の柱4-4 住みよい生活環境をつくる

この柱のみんなだめぞそう値「住みごこちがよいと感じる市民の割合」

施策	対応するめぞそう値
1. 快適な居住環境の確保、安定した市営住宅の供給に努めます	耐用年数が経過した住宅の解体すべき戸数（市営住宅）（年度末時点）
2. 防犯活動を推進します	犯罪発生件数（刑法犯認知件数）（年間）
3. 公共交通の維持・確保に努めます	地域公共交通 利用者数（年間） 地域公共交通 人口カバー率 地域公共交通 エリアカバー率
4. 交通安全対策を推進し、安全な地域づくりを進めます	交通事故（人身事故）発生件数（年間）
5. 消費生活対策を推進します	電話勧誘に起因する消費生活相談件数（年間）
6. 男女共同参画社会の実現を目指します	女性の社会進出を後押しする動きが広がることについての市民意識
7. 人権が尊重される社会の実現を目指します	人権啓発事業への参加者数（年間）

○政策分野5 歴史・文化がかがやく、人が集まるまちづくり

施策の柱5-1 培われた歴史・文化で地域への理解と愛着を深める

この柱のみんなだめぞそう値「市民意識調査「歴史・文化資源が豊かである」と感じる市民の割合」

施策	対応するめざそう値
1. 歴史資源を守り、活用を進めます	市民意識調査「歴史を生かしたまちづくり」における市民満足度
2. 歴史に触れる機会を創出します	島田市博物館入場者数（分館含む）（年間）
3. 文化・芸術に親しむ機会を充実します	市民文化祭出展者、出演者、観客数計（年間）
4. 文化活動を支援し、文化芸術水準の向上を目指します	市民意識調査「文化活動への支援」における市民満足度

施策の柱5-2 島田を知り、好きになってもらう

この柱のみんなだめざそう値「都市の魅力度（地域ブランド調査）」

施策	対応するめざそう値
1. 効果的に情報を発信し、島田に行ってみたくなるイメージを高めていきます	島田市公式SNS（Facebook, Twitter等）のフォロワー数（毎年5月時点） 島田市公式ホームページの総ページビュー数（年間）
2. 島田市緑茶化計画をはじめとしたシティプロモーションの推進により、島田のブランド力を高めます	島田市の認知度（地域ブランド調査）

施策の柱5-3 人との連携・交流が生まれる地域をつくる

この柱のみんなだめざそう値「県外からの移住件数（平成27年度からの累計）」

施策	対応するめざそう値
1. 移住支援を促進します	移住相談件数（年間）
2. 国内・国際交流を推進します	市民意識調査「国際交流や都市間交流の推進」における市民満足度
3. 幅広い世代が交流し、このまちへの愛着が湧く意識を醸成します	先進的自治会活性化事業新規実施自治会数（平成29年度からの累計）

○政策分野6 ひと・地域を支える都市基盤が充実するまちづくり

施策の柱6-1 安全で快適な生活基盤を整える

この柱のみんなだめざそう値「市民意識調査「安心して暮らせる居住環境の整備」における市民満足度」

施策	対応するめざそう値
1. 生活道路の整備を計画的に進めます	市道の整備率
2. 橋りょう・河川の整備により、市民の安全を守ります	長寿命化修繕計画における橋りょうの工事実施率
3. 親しみやすい公園緑地を整備します	公園愛護会団体数（年度末時点）
4. 上下水道等関連施設の効率的な整備を進めます	市民意識調査「上下水道の整備」における市民満足度
5. 誰もが快適に利用できる地域情報通信基盤の整備を進めます	超高速ブロードバンド 世帯カバー率

施策の柱6-2 地域と地域の活発な交流を支える道をつくる

この柱のみんなでめざそう値「市民意識調査「主要な道路の整備」における市民満足度」

施策	対応するめざそう値
1. 幹線道路の整備を推進します	都市計画道路の整備概成率
2. 広域幹線道路の整備促進を行います	「国道1号島田金谷バイパス4車線化事業」及び「国道473号金谷相良道路Ⅱ工区整備事業」の整備率

施策の柱6-3 便利で魅力あるまちの拠点をつくる

この柱のみんなでめざそう値「市民意識調査「計画的な土地利用の推進」における市民満足度」

施策	対応するめざそう値
1. 都市計画マスタープランを見直し集約型都市の実現を目指します	市民意識調査「計画的な土地利用の推進」における市民満足度
2. 地域景観の向上を図ります	市民意識調査「心地よい景観の形成」における市民満足度
3. 新東名高速道路島田金谷インターチェンジ周辺地区（内陸フロンティア推進区域）の開発整備を進めます	内陸フロンティア推進区域 企業立地面積及び企業立地件数（平成30年度からの累計）
4. 富士山静岡空港周辺プロジェクトを進めます	市民意識調査「富士山静岡空港を活用したまちづくり」における市民満足度
5. 新たな交流拠点の形成を図ります	川根温泉及び川根温泉ホテルの利用者数（年間）
6. 六合駅前広場の整備を進めます	市民意識調査「公共交通機関の充実」における六合地区満足度

○政策分野7 人口減少社会に挑戦する経営改革

施策の柱7-1 みんなの協力でまちをつくる

この柱のみんなでめざそう値「市民意識調査「住民の市政への参加の推進」における重要度」

施策	対応するめざそう値
1. 協働のまちづくりを推進します	市民活動団体登録数（平成28年度からの累計）
2. 地域主体のまちづくりを推進します	まちづくり支援事業実施件数（年間）
3. 平和に向けたまちづくりを推進します	平和祈念式典参加者数（年間）

施策の柱7-2 安定的・継続的な市民目線の行財政運営を進める

この柱のみんなでめざそう値「行政経営戦略行動計画の達成度」

施策	対応するめざそう値
1. 行財政改革を進めます	行政経営戦略行動計画の達成度
2. 人材育成を推進し組織力を強化します	公募研修の応募者割合
3. 開かれた市政を推進します	市民意識調査「情報公開など行政の透明性の向上」における市民満足度
4. 行政情報システムの安定運用・最適化に努めます	電子申請システム手続種別件数（年間）

施策の柱7-3 都市間連携による地域の活性化を進める

この柱のみんなでめざそう値「「しずおか中部連携中枢都市圏ビジョン」
K P I 達成度」

施策	対応するめざそう値
1. 近隣市町と連携した広域行政を推進します	広域連携関連事業の「めざそう値」達成度
2. 県外自治体との連携を推進します	富山県氷見市姉妹都市提携事業における公募参加人数の割合

施策の柱7-4 公共施設を賢く持って、賢く使う

この柱のみんなでめざそう値「公共施設管理運営費の市民1人当たりの負担額」

施策	対応するめざそう値
1. 公共施設のあり方検討を進めます	公共施設のあり方に対し関心を持っている市民の割合
2. 効率的に公共施設を整えます	公共施設の資産老朽化比率
3. 公的不動産を戦略的に管理・活用します	公的不動産の管理・活用に向け公民連携手法の導入を検討した案件の数（平成28年度からの累計）

2 重点的な取組

市民意識調査結果にみる施策・事業に係る市民の評価・ニーズや、まちづくりに関する戦略課題の認識を踏まえ、次のとおり政策分野ごと重点的な取組を定める。

○政策分野1 安全ですこやかに暮らせるまちづくり

- ・ 同報系防災行政無線のデジタル化推進
- ・ 住宅耐震化の促進
- ・ 健幸マイレージの充実
- ・ 新病院の建設
- ・ 在宅医療の支援体制の構築、地域における介護と医療の連携強化
- ・ 24時間365日訪問看護ステーションの機能拡充
- ・ 居場所づくりの推進

○政策分野2 子育て・教育環境が充実するまちづくり

- ・ 子ども家庭総合支援拠点の整備
- ・ 子育てコンシェルジュの充実
- ・ 子育て世代包括支援センターの充実
- ・ 定員数拡大による待機児童の解消
- ・ 保育料の第2子半額、第3子以降無償化
- ・ 子供たちのためになる適切な教育環境の実現
- ・ ICT教育の拡充
- ・ 教育支援員の充実

- ・ 田代の郷の整備推進
- 政策分野3 地域経済を力強くリードするまちづくり
- ・ ICTの効果的活用の支援
 - ・ 企業誘致・立地の促進
 - ・ 中心市街地の活性化
 - ・ 農林業の担い手の育成と法人経営への誘導
 - ・ 茶の販売促進と国内外への展開
 - ・ 蓬莱橋周辺の整備と集客力の向上
 - ・ 川根地域へのパラグライダーパークやキャンプ場の整備
- 政策分野4 住みよい住環境があり、自然とともに生きるまちづくり
- ・ 新エネルギー導入の調査・研究
 - ・ クリーンセンターの設備更新
 - ・ 環境教育・学習に取り組む「アース・キッズ事業」の推進
 - ・ 森林資源や水資源・水環境の保全
 - ・ 公共交通網の維持・確保と利用促進
- 政策分野5 歴史・文化がかがやく、人が集まるまちづくり
- ・ 川越遺跡の施設整備
 - ・ 諏訪原城跡の環境整備
 - ・ シティプロモーション戦略の展開
 - ・ 島田市緑茶化計画の認知度向上
 - ・ 空き家等の既存資源を活かした移住施策の促進
 - ・ 幅広い世代が一緒に過ごせる居場所づくり
- 政策分野6 ひと・地域を支える都市基盤が充実するまちづくり
- ・ 幹線道路や生活道路の整備
 - ・ 超高速ブロードバンド未整備地区の解消
 - ・ 都市計画マスタープランの見直し
 - ・ 新東名高速道路島田金谷インターチェンジ周辺地区の開発
 - ・ 空港周辺プロジェクトの推進
- 政策分野7 人口減少社会に挑戦する経営改革
- ・ 市民活動センターの運営
 - ・ 行政のトータル・マネジメントの構築
 - ・ 人材育成の推進と組織力の強化
 - ・ しずおか中部連携中枢都市圏の取組推進
 - ・ 公共施設の長寿命化と長期的費用の削減
 - ・ 市役所周辺整備の検討

- ・学校施設のあり方検討

3 地域別まちづくりの方向性

都市の将来的な構造や土地利用などを踏まえた、市民生活に身近な地域ごとのまちづくりの方向性を次のとおり定める。

(1) 川根地域

ア テーマ

「雄大な自然を背景に、多彩な交流と活力を生み出す地域」

イ まちづくりの方針

○土地利用に関する内容

森林・農地・河川などの自然環境や水資源を保全し、多彩な交流と活力を生み出し、多様なライフスタイルに対応できる住環境を形成する土地利用を目指します。

○まちづくりのポイント

- ・大井川の両岸に広がる中山間地として、桜、温泉、野守の池等の地域資源を活かし、地域での交流や滞留性の向上と消費の促進を図り、活力あるまちづくりを進めます。
- ・地域の魅力を都市圏に向けて発信・PRするとともに、空き家の活用などを促進し、移住へとつなげていきます。
- ・身近な生活道路の整備等の基盤整備を図るなど、定住したくなる居住環境をつくります。
- ・地域における支え合いの仕組みづくりや包括的なサービスの提供、地域ぐるみの子供への教育支援などにより、誰もが住み慣れた地域で自分らしく暮らせるまちづくりを進めます。

(2) 伊久身・大長地域

ア テーマ

「水と緑の自然に育まれたふれあい豊かな暮らしやすい地域」

イ まちづくりの方針

○土地利用に関する内容

清流が流れるなど、ここにしかない自然景観を守り、心地よい緑の里山空間の中で、安全・快適な暮らしが確保できる土地利用を目指します。

○まちづくりのポイント

- ・自然、農林産物、水環境などの豊かな地域資源を活かした産業振興を図るとともに、集落間の有機的なネットワークを充実し、地域住民がともに支え合いながら暮らしを維持できるまちづくりを進めます。
- ・里山の魅力を広く発信し、都市住民との交流や多世代が交流できる機会を生み出すことにより、地域への移住へとつなげます。
- ・生活道路や河川等の生活基盤の整備を図るほか、地域の強いつながりを活

- かし、自然災害の備えが十分で安全・安心を実感できるまちづくりを進めます。
- ・教育環境の整備を図り、地域が持つ力で子供を育てるまちづくりを進めます。
 - ・自然と調和した美しい景観づくりを進めます。

(3) 金谷地域

ア テーマ

「茶文化を守り伝え、多彩な交流と新たな活力を生み出す地域」

イ まちづくりの方針

○土地利用に関する内容

自然・歴史・文化を守り伝えながら、安全で快適な暮らしが確保され、交通アクセスの優位性を活かした新たな活力を創造する土地利用を目指します。

○まちづくりのポイント

- ・自然環境や農地保全との調和のもとに、新東名高速道路島田金谷インターチェンジ周辺地区の開発や旧金谷中学校跡地の有効活用を図り、多彩な交流と新たな活力を生み出します。
- ・奥大井や市内中心部、富士山静岡空港等へのアクセス性の向上につながる幹線道路や生活道路の整備を進めます。
- ・インターチェンジ周辺の優れた立地特性を活かした企業誘致により、新たな就業の場を確保します。
- ・地震や自然災害に備える防災面の強化を図り、安全・安心な生活空間を確保します。
- ・歴史・観光資源の保全・活用を図るとともに、里山風景や大茶園のパノラマなどを活かした美しい景観づくりに努めます。
- ・良好な自然環境のもと、子供たちの教育環境を充実します。

(4) 旧市内・大津地域

ア テーマ

「大井川の恵みと交通の利便性を活かした、人々が出会い歩きたくなる地域」

イ まちづくりの方針

○土地利用に関する内容

当市の中心部としてにぎわいと活力を育み、安全・安心で快適な暮らしを支える土地利用を目指します。

○まちづくりのポイント

- ・島田駅周辺やおび通り周辺などを、様々な人が行き交うにぎわいのある交流の核として活性化を図ります。
- ・教育施設や福祉施設などを地域のコミュニティの拠点とし、身近な自然や歴史的資源を活かした交流を促進します。

- ・医療機能をはじめ福祉や子育て支援機能を充実するほか、生活に身近な道路の改修や避難地として機能する公園づくりを進めるなど、安心して生活できる快適な居住地とします。
- ・森林、農地などの緑地に縁取られ、大井川の水辺空間に愛着と親しみを持ち、既存集落や新たな住宅地が調和するまちづくりを進めます。
- ・歴史・文化などの地域資源、観光資源の保全・活用を図り、景観づくりにも配慮しながら地域の魅力を高めます。

(5) 六合地域

ア テーマ

「緑がうるおう多様な世代が交流する暮らしやすい地域」

イ まちづくりの方針

○土地利用に関する内容

緑豊かな環境を保全し、地域の声を踏まえた、安全で豊かな暮らしを確保する土地利用を目指します。

○まちづくりのポイント

- ・公民館や学校が立地するJR六合駅周辺を地域の暮らしを支える生活拠点とし、活発な地域コミュニティ活動等を活かした、多世代が交流する暮らしやすいまちづくりを進めます。
- ・地域内の東西・南北を行き交う幹線道路や安全な歩行等を確保する生活道路、上水道等の都市基盤の整備を進め、生活利便性の向上と災害に強いまちづくりを進めます。
- ・北部の緑豊かな森林や河川の水辺環境など、身近な自然環境を大切に保全するほか、地域の歴史や文化を伝える伝統芸能を地域の財産として、次世代に継承していきます。
- ・安全、安心な暮らしのための、地域における支え合いの仕組みをさらに発展させ、包括的なサービスを提供できる体制を整えます。

(6) 初倉地域

ア テーマ

「緑と歴史が調和した、活発な交流を生み出す地域」

イ まちづくりの方針

○土地利用に関する内容

高い交通アクセス性を有しながら自然と歴史が調和する、快適な暮らしと人と人の活発な交流を生み出す土地利用を目指します。

○まちづくりのポイント

- ・富士山静岡空港や東名高速道路など、広域交通拠点としての特性を活かした都市基盤の整備や企業・商業施設の立地を進めます。
- ・富士山静岡空港や東名高速道路のほか、市内中心部につながる幹線道路や、それらを補完する生活道路の整備を進め、交流と活力を生み出す都市

- 基盤の充実を図るとともに、地域の安全性・快適性を確保します。
- ・ 牧之原台地に広がる茶畑の保全・整備を進めます。
 - ・ 地域における支え合いの仕組みづくりや包括的なサービスの提供、地域ぐるみの子供への教育支援、放課後の居場所づくり等により、多世代が安心して暮らせるまちづくりを進めます。
 - ・ 社会教育施設を中心に、生活や教育・文化の交流拠点づくりを進めます。